## ぎ の未来のた 地域のために何かできない か

しさを感じていた方々が多くいを合わせる機会が減ることで寂行事が無くなり、住民同士が顔とって、残念な出来事でした。だった「学校」。廃校は地域に中田地域の拠点として拠り所中田地域の拠点として拠り所 たと聞いています。

| 会」が開かれるようこようになりの場を持ち、「利活用検討委員の場を持ち、「利活用検討委員をの後、町と地域が話し合い 校舎はまだまだ耐久性十分。「地が平成26年4月です。広い敷地、会」が開かれるようになったの した。
した。
は対で模索していま域のためになる何か活用方法が 中田まつりにヒント

明治8年に創立した旧中田小学校。以来、138年の歴

史に幕を閉じたのが2年前の平成26年3月のことでし た。中田地域は、下中田、上中田、小蝉、杉沢、外沢の

5地区で構成されていて、2月末の5地区合せた人口は 今も人口減少の波は止まっていません。

なかだ地域の未来はどうなっていくのでしょうか?

NPO法人なかだ倶楽部(栗田伸一理事長)にお話を聞

6人です。 中田地域に住む30代の男性有志てみるか!」立ち上がったのは、「まずは地域のまつりをやっ

訪れ、地域交流の最も多い120k 踊りで大盛況。即 盛り上げ、地結成された かみました。 まつり当日は、

れば中田地域を活性化できるのがイスを受けながら、「どうすを持ちより、地域内外からアドをけちいて、有志たち自身の意見行ったほか、今後の進むべき道 行ったほか、今後の進むべき道と、自主的に校舎内外の管理を週末を利用して学校に集まる その後も6-議論が積み重なってい 人の有志たちは、 きま

行委員会を組織。「なかだまつり」 開催することになりました。 この6人が中心となって、 Ado 引きため、地域住民による歌や たーたかたバンド」が 「なかだバンド」が日は、地元出身者で 閉校後としては 人以上が会場を 実

6人を中心とした活動は、 徐々に地域の理解が得られるようになっていきました。平成27年4月、NPO法人「なかだ倶 等部」を結成。栗田伸一さんを 理事長として各地区の区長さん 方も正会員に加入。中田地域の 活性化のための一歩を踏み出し ました。「地域が元気な姿をア

いきます。愛着がある建物だで交替しながら施設を維持し

愛着がある建物だけ

1つは、施設の管理です。旧3つの柱があります。

施設の管理です。

3つの柱を軸に活動施設管理・小規模林業・地域交流

### 伸一 さん NPO法人なかだ倶楽部理事長

上中田地区出身。1976 年生まれの39歳。高校教 員・銀行員等を経て現在に 至る。陸上ハードル競技の 第一人者として学生時代は 東北学生王者にも輝いた実 績を持つ。

現在は、ノルディック ウォーキングや陸上教室等 講師としても幅広い活動を

「なかだ倶楽部」 誕生!

行っている。

### 中田が好きだから。人と地域の魅力を発信したい!

2つ目は、「小規 関まれた地域だけ に、自然の恵みが豊 に、自然の恵みが豊 に、自然の恵みが豊 に、自然の恵みが豊 が立ち上がりました。(3段 が立ち上がりました。(3段 が立ち上がりました。(3段 えていきました。に参加者も徐々に増 していければいい。また、出たがらない人が多い。出たがらない人が多い。のに、地域性からか表にのは、地域性からか表にある方々がたくさんいる のに、地域性からか表ある方々がたくさんい長は、「地域内に才能 味の無い方にどう理解し今後は倶楽部の活動に興 てもらい一緒に楽しんで

の活動のあり方を模索中です。の活動費用に結びつく。」と今後応援してくれ方々の会費が今後 維持費が主たるもので、協力や援はありがたいが、校舎などのても資金面にも課題が。町の支 活動できるかが課題」 加が不可欠です。 ていく意味でも賛助会員数の増 持続可能な団体として成長し 今悩んでいることは 000円となっています 賛助会費は 「どうし

う」などのイベントを開催したかだまつり」、「にんげんがっこです。「なかだ未来会議」、「な

目以降をお読みください)

3つ目は、

「地域交流事業」

500円、

広葉樹 1 1

台分が5, 台分が2,

できます。

中田をにぎやかにしたい

いました。と熱い思いを語ってもらったり、魅力を発見してほ中田に住んでいる方々に喜んで中田に住んでいる方々に喜んでかく中田をにぎやかにしたい! 後に栗田理事長は、 とに

代金に充てました。

人手不足と

資金不足が今の課題です。

来年度は活動の輪を広げる意

需品でもあるチェンソーの購入美杉ちゃん券と交換。活動に必

需品でもあるチェンソー

間で15台分47,

000円分の

000円分もらえます。

3 ヶ月

的なこと。」と喜びと驚きの声交流人口が拡大したことは画期

各方面から上がってい

見えている課題

活動を続ける中で、

栗田理事

中田を訪れる学生や人々が増え

点で物事を見たり話したりして

「これまで地域になかった視

くれる人の意見が新鮮で貴重。

理事長は実感していました。 の訪問者が急激に増えたと栗田 ことで、

多くの学生やよそから

## の公民館大会で小規模林夏に開催した中田地域

地域おこし協力隊

# 賛同を得た3人でまずは

## 9月から12月にかけて に小規模林業で活路

週末活動していす。

業をやりたいと提案し

## 活動してみませんか

たいです。ベントを実施し交流の輪を広げ味でも町外の方々を呼び込むイ

中田地域を拠点にイベント や地域活動などに参加を希望 する方や応援する方を歓迎し

栗田理事長 間なかだ倶楽部 **☎**52-7147





